



こころだより

令和5年2月

社会福祉法人東京児童協会 すみだ中和こころ保育園

〒130-0024 墨田区菊川 1-18-5

TEL 03-6666-9449 FAX 03-6666-9479

厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気の中、散歩先で頬や鼻を赤らめながら霜柱を踏んで感触を楽しんだり、白い息を吐きながら元気に過ごしています。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に気を付けつつ、2月も楽しく過ごしていきたいと思います。

先日年が明けたばかりかと思っていましたが、早いものでもう節分の季節になりました。保育園では、鬼のお面作りや豆まきに向けて準備を進めています。節分と言えば鬼が出てくるイメージですが、すみだ中和こころ保育園には「福の神」が来てくれています。以前は、鬼が来園していましたが、怖くて泣いてしまう子も多く、夜泣きしてしまう子もいました。そのため、節分には鬼を締め出し、福を逃さないようにするという由来から、3年前から福の神に来てもらう事となりました。今年も「無病息災の鈴」で子ども達の健やかな成長を祈願して頂けます。おうちでも福の神について、お話してみてください。

さて、今年度もいよいよ残り少なくなって参りました。今月は最後のクラス懇談会を行います。各クラス保護者様1名参加の短時間入れ替え制とはなりますが、対面での実施を予定しております。1年間のお子様の成長された姿や、来年度に向けてのお話など直接お話をさせて頂けることを職員も楽しみにしております。また、皆様からの今年度のご感想やご意見などを聞かせて頂き、来年度に繋げていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

園長 川上 夏美

2月の予定



HPへの掲載を控えさせていただきます。



お知らせ

HPへの掲載を控えさせていただきます。

2月の保育



〈 目標 〉

- ・体調や感染症に留意しながら、健康に過ごす。
- ・保育者と一緒に身の回りのことを行い、出来る喜びを感じる。

最近の子ども達のブームはおままごとです！お皿を机に並べ、手を合わせて“いただきます”のポーズをしたり、“もぐもぐ”と上手に食べる真似をしたりして楽しんでいます。「ぱい！（かんぱい）」と簡単な単語や仕草を交えながら、お友達や保育者と一緒にやりとりをする姿が見られ、関わりや言葉も少しずつ広がってきたようです。可愛い姿も見られるようになりました。

また、戸外活動後や排泄後は自ら水道へ向かい、手を洗おうとする姿があります。「わあわー（あわあわ）」「パッパッパッ！」と口ずさみながら行う姿があり、少しずつ手洗いの習慣も身に付いてきているところです。様々な場面（手洗い、食事、着脱等）で“自分でやってみたい”という意欲が出てきています。まだまだ一人では難しいですが、保育者が一緒に行うことで“自分で出来た”という喜びや達成感を味わえるよう見守っていきたいと思います。

〈お楽しみ〉

- ・節分や雛祭りの歌を聴いたり絵本を読もう！
- ・絵の具を使ってスタンプングを楽しもう！



〈 目標 〉

- ・一人一人の体調に留意して健康で快適に過ごす。
- ・身の回りのことを自分でやってみて、一人でできた喜びを感じる。

お友だちと一緒に手を繋いで散歩へ向かう機会も増え、歩く事が大好きな子ども達。公園へ向かう時には「きょうあるく」と歩きたいことを伝えてくれたり「おてて」とお友だちと手を繋ごうと手を伸ばしたりする姿があります。お約束としてお友だちと手を離さないことや、まっすぐ足を上げて歩くことを伝えていたことでお散歩の途中でも「ぎゅっだよ」と伝え合ったり、「かっこいい？」と保育者に聞いたりしながら手繋ぎ散歩を楽しむ姿があります。

先日はお兄さんお姉さんと一緒に手を繋いで公園へ向かいました。「おててぎゅだよ」「上手！」と優しく声を掛けてもらい、繋いでいる手を握り返したり、嬉しそうな表情が見られたりと関わりを楽しむ姿が見られるようになってきました。今後も手繋ぎ散歩をしていながら異年齢での関わりを増やしていきたいです。

〈お楽しみ〉

- ・ひな祭りの製作や節分の会などを楽しもう！
- ・異年齢での関わりを楽しもう！



〈 目標 〉

- ・運動遊びや製作等、様々な活動に意欲を持って取り組む。
- ・風邪の予防に努め、寒い季節を健康に過ごす。

ひよこ組は、進級に向けて油粘土や糊貼り、クレヨン等様々な活動に取り組んでいます。新しいことをする際には、目をキラキラさせながら「おにいさんたちにかしてもらったの？」「どうやってするの？」と興味深々な様子が見られています。また、最近では、幼児室やランチルームで過ごす機会も設けており、“同じ色や形を合わせて片付けること”や“使う道具によって場所が決まっていること”等、約束事や道具の使い方、遊び方を丁寧に伝えながら過ごしています。初めは環境の変化もあり、少し緊張した様子で遊ぶ姿もありましたが、遊んでいくうちに少しずつ環境にも慣れてきた様子が見られるようになってきました。

ひよこ組での生活も残り2か月。幼児クラスへの意識や期待感を持ちながら過ごせるような機会をたくさん設けていきたいと思います。

〈お楽しみ〉

- ・節分の会に参加したり、ひな祭り製作をしたりして日本の行事を知ろう！
- ・年上児との関わりを楽しもう！



- 〈 目標 〉
- ・鼻水が出ていたら拭き取ったり、衣服の調節をしたりして元気に過ごす。
 - ・活動や1日の流れの見通しをもち、期待感をもって過ごす。



○花組

先月より、毎週金曜日に保育者と一緒に支度かごの整理を始めました。年上児の姿をよく見ていたこともあり、「花組さんもやるの?」「いつもお兄さん達やってるよね!」と少し得意気な様子がありました。長袖、半袖、ズボン、肌着、パンツの区別がしっかりついており、「1、2、3…」と一枚ずつ数えながら「〇枚だった!」と保育者に教えてくれています。数え終わった衣服を丁寧に畳んで仕舞うことにも少しずつ慣れてきたようで、真剣な表情で黙々と行う姿が見られます。また、新しくなったマスクケースの管理の仕方もすっかり身に付き、戸外に出る準備や食事の前などには自分達で気付いてマスクを仕舞うことが出来るようになりました。

今後も、物の管理や整理整頓を意識できるような関わりや声掛けをしていきたいと思います。また、出来るようになったことを伸ばしていきながら自信に繋げていきたいと思います。



○星組

食育として、おやつのおにぎりを握りました。「おにぎり作るの楽しみだな〜!」とワクワクした様子で、栄養士の話を生懸命に聞いて握り方のコツを教わってもらっています。実際に握ってみると「ちょっと難しいな」「こうかな?」と試行錯誤しながら、慎重におにぎりを握り「まんまるになったよ!」と感じたことを伝え合って握ることを楽しんでいました。自分で握ったおにぎりは格別で「おいしい!」「もっと食べたいな!」と嬉しそうな表情を浮かべながら頬張る姿が見られています。

今後も子ども達の興味に合わせた食育を取り入れる中で、食べ物への興味を深めたり料理の出来る過程を知ったり作ったものを食べる喜びを感じたりすることが出来るようにしていきたいと思います。



○月組

年が明けてから、お正月遊びに親しむ子どもたち。コーナー保育の中で、友だち同士で技を見せあったり、一緒に遊んだりして日本の文化に触れることを楽しんでいきます。初めてこま等の難しいお正月遊びに挑戦する年下の友だちには「こうやって遊ぶんだよ」「見ててね」と手本を見せながら遊び方を教えてあげる姿もありました。その中でお正月遊びを友だちに披露する機会も設け、自分の得意な遊びを発表しています。こまやだるま落とし、お手玉等、みんなの前で発表する事に緊張する子もいましたが、「頑張れ!」と応援し合いながら最後まで挑戦することが出来ました。友だち同士で認め合うことが出来たことで、自信にも繋がったようです。今後もいろいろなことに挑戦し、友だち同士披露したり認め合ったりする経験が出来るようにしていきたいと思います。

〈お楽しみ〉

- ・節分の由来を知り、豆まきをしよう!
- ・他児や異年齢児と関わり合いながら、一緒に遊ぶことを楽しもう!
- ・月組の作った味噌でクッキングをしよう! (月組)



今月の職員の学び

HP への掲載を控させていただきます。



2月 ほけんだより

2月4日は、暦の上で春が始まる日である「立春」となりますが、2月は1年の中でも寒さが厳しい時期でもあります。世間では様々な感染症が猛威を奮っております。生活リズムを整えながら、寒さや感染症に負けない身体づくりをしていきましょう。

★生活リズムを見直そう★

睡眠中には、子どもの成長において大切なホルモンが分泌されています。早寝早起きで睡眠時間を大切に、子どもの健やかな成長を支えていきましょう。

【適切な睡眠時間は？】

子どもの睡眠時間の目安は11～13時間程度（昼寝を含める）と言われています。しかし、その時間に満たなくても午前中に機嫌よく元気に遊べていれば、睡眠時間は足りていると考えられます。

【生活リズムを整えるためのポイント】

- ① 早起きをする→生活リズムを整えるためにはまずは早起きから始めましょう！
- ② 光を浴びる→起きたらまず太陽の光を浴びましょう！
- ③ 朝食を摂る→朝食を食べて胃腸を動かし、身体を目覚めさせましょう！



【進級・就学を控えて気持ちが不安定になることも…】

新年度を控え、子どもたちは「1つ大きくなる」という喜びの中にいる一方、気持ちが不安定になることも珍しくありません。今までなかったのに、急に次のような様子がみられたら不安等のサインかもしれません。何かストレスを感じていることがないか、注意してみてください。

- ・指しゃぶり、爪噛み
- ・頻尿、お漏らし、おねしょ
- ・どもり
- ・目をパチパチさせる
- ・肩をピクッと動かす
- ・食欲がなくなる など



※これらの行動はやめさせるのではなく、一緒に遊ぶ・ゆっくり話を聞く等でリラックス出来る時間を設けるようにしましょう。

★子どものストレスサインに向き合うには？★

ストレスの原因を突き止め、ストレス解消方法を見つけたり、回避する方法を見つけたりする必要があります。

- ① 子どもが喜ぶこと、楽しめることをする
嬉しい・楽しいと感じている時はネガティブな思考を軽減することができます！
- ② スキンシップの機会を増やす
- ③ ストレスの原因を解決する



※子どもはストレスを感じやすく、発散する方法を知りません。普段の子どもの姿を把握して、変化に気付いた際には寄り添ったケアを行いましょう。

★先月の健康教育の様子★

1月は年末年始明けの生活リズムを戻す話を行いました。身体の中に体内時計が存在していることを伝えると「チクタクっておとはしないよ」と不思議がる姿が見られました。また成長ホルモンを分泌するためにも早寝早起きを頑張るなど、自分たちで目標を決める姿が見られました。

HPへの掲載は
控えさせていただきます。